

ひろし新聞 160号



令和2年11月17日 発行者：県議会議員 中川ひろし

過去

県議会議員 年収 5年連続

【増額】1人合計 228万円

ここ数年、消費税の増税などにより、困窮家庭が増加している状況が続いていました。そしてこのコロナ禍で、その状況が更に悪化した事は、言うまでもありません。県議の報酬は昨年まで5年連続上がり、増加額は全体で実に、合計 3億5千万円です。私を含め3名の議員が**増額分をもらわず、供託しました**が、県議会では議員報酬増額に共産党を除く政党・会派全てが賛成しました。

先日県議会で、知事 30%・副知事 20%・教育長 10%・県議 20%の月収削減(3ヶ月間)案が出されましたが、否決されました。否決理由は「①削減額と②3カ月という期限の根拠が明確でない」という事でした。日本全体が経済不況と精神的不安の中にありながら、知事や県議の報酬削減案が否決された事は本当に由々しき問題です。私は否決の理由こそ根拠が無いと思います。

現在、中小企業の倒産が相次ぎ、多くの人が解雇や雇い止めに合い、苦しい生活を強いられています。埼玉県では8月～10月の3ヶ月で、**自殺者**が367人にも上りました。これは前年同時期(234人)の約**6割増**です。コロナ感染が本格化し始めた2月の時点で、こうなる事の予測は出来ていたはずであり、大幅な報酬削減など、当然のごとく推進されるべきなのです。

来月12月に国（人事院）の勧告によって、全国の公務員と議員のボーナスが0.05ヶ月分、減額される事となります。埼玉県議において、6万7千円減るだけで、過去5年連続上げたので、一昨年水準に戻るに過ぎません。議員の報酬は100%税金です。税収に合わせた報酬額でなければ、財政が立ち行かなくなる事は言うまでもありません。

住民に身近な地方議員の私達は、『覚悟・本気度』を具体的に示す必要があると思います。

私は今回の減額案の分を含め、今後も増額分を供託しますが、根本的な解決に向け、報酬削減と緊急経済対策を求めていく所存です。



コロナ禍で **生活費** にお困りの方へ

無利子・保証人不要 の貸し付け制度

返済時になっても、なお収入の減少が続いている住民税 非課税世帯の **返済を免除** する事が出来るとしています。

緊急小口資金

20万円以内 一時的な生活費。

総合支援資金

月20万円以内 — 2人以上世帯

月15万円以内 — 単身

生活が出来るようになるまでの**原則3カ月以内**。

《狭山市の貸付許可件数》 **小口** 811件 **総合** 458件（3/25制度開始～11/4時点）

●お問い合わせ

相談コールセンター  0120-46-1999 9時～21時（土・日・祝日含む）

●お申し込み 狭山市社会福祉協議会 ☎2956-7665 平日8時半～5時

狭山市富士見1-1-11

●申請受付期間 現時点で12月末まで。延長される場合があります。

くわしくは で

他にも、『住居確保給付金』などの制度があります。

学生・10代の方もご相談を。



埼玉県社協 緊急

フードバンク

困窮している子育て家庭の為、お米をはじめ、レトルト

など日持ちのする食品や、資金のご寄付を、『ひろし事務所』で募集しております。

インフルエンザ・ワクチン接種 埼玉県で補助

対象：① 65才以上の方。② 60～64才の慢性高度心・腎・呼吸器不全の方。12月末まで接種**無料**。医療機関への予約が必要。狭山市は、妊婦・生後6か月～中学生への2千円助成も。

GoTo イート キャンペーン埼玉県プレミアム付き食事券

●WEB 申込受付 12月1日(火)10時～

1万2500円分の食事券1冊を1万円で販売。1人2冊まで。

コロナ経済対策や、日々の行動・成果を HP ・  で公開中！

中川ひろし

中川ひろしホームページ

<http://hiroshinakagawa.jp/>

ご意見・ご相談などは↓こちらへ

県議会議員 **中川ひろし**

電話 090-3310-9234 FAX. 04-2936-8834

kids-dream@docomo.ne.jp hnkgw@nifty.com

ひろし事務所

〒350-1308

狭山市中央4-25-4(マルエツの通り)

ひろし事務所は毎日11時～4時までオープン！(それ以外の時間でも)



ひろしアドレス

埼玉【県民限定】『観光』応援キャンペーン

埼玉県独自！ 3つのキャンペーンが始まりました。

① とくとき埼玉！観光クーポン

県内の対象宿泊施設に**宿泊**した県民に、『Go To トラベルクーポン』以外に、チェックアウト時に、『県内で使える1人あたり**3千円分**の“とくとき埼玉!観光クーポン”』を配布。先着10万人。

利用期間：チェックアウト日～来年3月15日まで

クーポンは、飲食店・タクシー・お土産屋さんなど（県の登録事業者）で使えます。

② デジ玉スタンプラリー

スマホのアプリで、県内スタンプ スポット100か所のうち3市町村以上の各1か所を巡ると、県産品や体験メニュー等の景品に応募出来ます（※『体験』例 ムーミンバレーパーク）。

3か所 1万円相当（県産品+体験）200人。5か所 3万円相当（地元食材料理+県産品+体験）70人。10か所 5万円相当（宿泊+県産品+体験）30人。景品は応募の際に選択。

③ 県内発着の団体バス旅行

旅行会社による県内周遊バスツアーだけでなく、自治会など団体での県内旅行、学校の合宿等。

支援金：貸切バス1台につき 日帰り 6万円、宿泊を伴う場合 10万円が県内バス事業者。（パーキングエリア・道の駅を含む）県内3市町村の場所に行くのが条件。

申請受付中。来年2月28日までで、予算が無くなり次第終了。

くわしくは

とくとき埼玉！観光応援キャンペーン

で

検索



0570-666-723（平日 8:30～17:15）



県民限定 観光応援

※キャンペーン開始時(11月7日)になっても、内容に大きな変更が見込まれたので、このタイミングでのお知らせになりました。